



2024年10月7日

各位

会社名 株式会社 イメージワン
代表者名 代表取締役社長 川倉 歩
(コード番号 2667 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理部長 武井 保人
(TEL 03 - 5719 - 2180)

特別損失の計上見込みに関するお知らせ

当社は、2024年9月24日開催の取締役会において「社内システム導入見送り」を決議し、2024年9月期第4四半期決算（2024年7月1日～2024年9月30日）において、特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。本件の開示が遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 特別損失の内容

当社は、2022年8月頃から、当社事業に係る社内システムの利便性向上等を目的とし、既存システムより在庫管理の機能性に優れた新システムの導入を検討してまいりました。

検討の途上で、2024年1月15日付「（開示事項の経過）第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」及び2024年3月26日付「中期経営計画の取り下げ及び一部事業の撤退に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、第三者調査委員会からの調査報告書を受け、新経営体制のもと、当社として推進する事業の選別を進めております。その中で、当該新システムの見直しを行ったところ、在庫管理機能の必要性の低下及び当該新システム導入後の社員業務効率性を考慮し、当該新システムの導入を見送ることとなりました。

当社はシステム開発会社との間で、既に開発委託契約を締結しており、当該新システムの導入を断念したものの、開発費用が既に発生しているという状況から、2024年9月24日開催の取締役会において決議し、特別損失計上を行うこととなりました。

なお、当該新システムの納品は完了しておりますが、検収完了前のため、開発費用に関して金額の確定はされていないものの、2024年9月24日開催の取締役会において導入見送りの決議をしたため、2024年9月期第4四半期決算（2024年7月1日～2024年9月30日）において、特別損失を計上する見込みであります。

計上年月	勘定科目	金額(税込)
2024年9月	特別損失	22,770千円

2. 今後の見通し

本件による当社の2024年9月期業績予想に与える影響につきましては、現在精査中ではありますが、今後、公表すべき事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。なお、2024年4月23日に公表いたしました2024年9月期連結業績予想には、当該特別損失を含んでおりません。

以上